

令和 7（2025）年度

学習院大学大学院 博士前期課程（春期）

人文科学研究科・身体表象文化学専攻

入学試験問題

9：00～10：00 外国語

10：20～12：20 選択した領域に関する論文

（舞台芸術、映像芸術、マンガ・
アニメーション芸術、ジェンダー
文化論のいずれか 1 つ）

※太線わく内は必ず記入してください。

[illegible]

2025 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

[illegible]

2025 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程 博士後期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	選択した領域に関する 論文 【試験時間】10:20~12:20	備考	問題用紙 (5) 枚中 (1) 枚目	採点欄			

設問は、以下の4つの領域に分かれています。

- 領域（1） 舞台芸術
- 領域（2） 映像芸術
- 領域（3） マンガ・アニメーション芸術
- 領域（4） ジェンダー文化論

4つの中から、自分が主たるものとして出願している領域を1つ選択して、その領域の設問に答えなさい。
解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
解答用紙は2枚あります。追加は認めません。

2025 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程 博士後期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	選択した領域に関する 論文 【試験時間】 10:20～12:20	備考	問題用紙 (5) 枚中 (2) 枚目	採点欄			

領域（１） 舞台芸術

あなたが本専攻で研究したい舞台芸術関連の対象（作家、演出家、作品、ジャンル、時代背景・文化背景など）に関し、その対象の特異性、特徴を以下の３点を踏まえ、できるだけ具体的に論じなさい。

- 1．あなたが選んだ研究対象に関し、あなたはどのような点に惹かれましたか（あるいは、関心を持ちましたか）？
- 2．あなたは1で挙げた魅力（関心）を、どのように研究したいと考えていますか？ 研究方法を具体的に説明しなさい。
- 3．2で挙げた研究方法に関して、どのような先行研究がありますか？ 研究書の情報など、具体的に紹介しなさい。

2025 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程 博士後期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	選択した領域に関する 論文 【試験時間】 10:20～12:20	備考	問題用紙 (5) 枚中 (3) 枚目	採点欄			

領域（２） 映像芸術

以下の設問（Ａ）（Ｂ）のうち、どちらか一つを選び、解答用紙にその記号を記入した上で答えなさい。

（Ａ）

映画監督の濱口竜介は、著書『他なる映画と』で、映画のカメラは現実を記録する機械であり、その映像には現実を記録しているという証拠能力があることを強調しています。しかし同時に、近年、コンピュータ・グラフィクス（CG）などの発達によって、映像が現実の証拠であると素朴に信じるのが難しくなったことも認めています。そして、こうした映像をめぐる現代の状況は、観客から映画に対する注意力を奪っていると指摘しています。

CG の発達が観客の注意力を奪うとはどういうことかを説明したうえで、観客の注意力を高めるような映画や映像が存在するとしたら、実例をいくつか挙げて、その理由を論述しなさい。

（Ｂ）

ミシェル・シオンは、『映画にとって音とはなにか』のなかで、「リアルな音が到来したことで、時間は線的に展開し、常に先に進むべきものとして固定され硬直化する傾向を持つ」ようになったと述べて、トーキー映画において「リアルな音（声、足音、背景音など）」が映像と時間の関係に決定的な影響を及ぼしたことを指摘しています。

シオンの言うリアルな音によってもたらされる映像と時間の関係性の変化とは具体的にはどのようなことを指していますか、分かりやすく説明しなさい。また、トーキー映画においてそのような「リアルな音」の制約から逃れるような音（声、音楽、音響効果）の使い方がなされている事例があれば、実例を挙げて説明しなさい。

2025 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程 博士後期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	選択した領域に関する 論文 【試験時間】 10:20～12:20		備考	問題用紙 (5) 枚中 (4) 枚目		採点欄	

領域（3） マンガ・アニメーション芸術

以下の設問（A）（B）のうち、どちらか一つを選び、解答用紙にその記号を記入した上で答えなさい。

（A）

マンガ（漫画、まんが）という言葉は大変幅広い意味で使われています。マンガを、物語内容を描こうとするものと、そうでないものの2つの傾向に分けるとするならば、それぞれにどのような特徴があるか。両者の違いや共通性、関係性などを具体的に論じなさい。なお、回答にあたっては以下の観点を取り入れること。

- ・表現の形式や内容
- ・社会的な位置づけ
- ・歴史的な変化

（B）

ひと言でアニメーションと言っても、実際にはさまざまなものがあります。アニメーションを、物語内容を描くことを重視するものと、重視しないものの2つの傾向に分けるとするならば、それぞれにどのような特徴があるか。両者の違いや共通性、関係性などを具体的に論じなさい。なお、回答にあたっては以下の観点を取り入れること。

- ・表現の形式や内容
- ・社会的な位置づけ
- ・歴史的な変化

2025 年度 学習院大学大学院 人文科学研究科 春期入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望研究科	人文科学研究科 博士前期課程 博士後期課程	志望専攻	身体表象文化学 専攻	受験番号		カナ	
						氏 名	
試験科目	選択した領域に関する論文 【試験時間】 10:20~12:20	備考	問題用紙 (5) 枚中 (5) 枚目	採点欄			

領域（４） ジェンダー文化論

あなたが研究しようと考えているテーマについて、以下の（１）（２）について論じなさい。

（１）本専攻で研究しようと考えている事柄を説明したうえで、それに関する先行研究（著書ないし論文）を著者名も示して３つ挙げ、内容を説明しなさい。なおその際、ジェンダー論（ジェンダー研究）とそれ以外の領域の研究にも触れ、その関わりについても述べなさい。

（２）（１）を踏まえ、あなたの研究の独自性と今後の課題について述べなさい。